

ニュースパーク（日本新聞博物館）

「情報の森」冒険の心得を
取材し、新聞にしよう！



【目的】

子供たちに真偽ない交ぜのさまざまな情報があふれる現代社会に必要な「情報を見極めることの大切さ」「情報を正しく伝えることの大切さ」を学んでもらうとともに、取材・記事執筆・新聞製作体験を通して記者の仕事を知ってもらい、新聞に関心を持ってもらう。

【日時】 8月17日（水）、18日（木） ①午前10時、②午後2時 ※1回約2時間

【会場】 ニュースパーク（日本新聞博物館）

【参加者数】 47人（このほかに保護者・未就学児など60人）

【内容】

新聞製作マネジャー（元新聞記者）のレクチャー（取材の仕方、見出しのつけ方、記事の書き方など）を聞き、記者になってニュースパークを取材して記事にまとめ、オリジナル新聞を作成する。

当日の様子



■新聞製作マネジャー（元新聞記者）のレクチャー



■職員の説明を聞きながらニュースパークを取材



■取材内容を基に新聞づくりに挑戦①



■取材内容を基に新聞づくりに挑戦②

振り返り会



【アンケートで寄せられた主な感想】

- ・先生と一緒に探検して大切なことを調べたのが楽しかった。
- ・新聞を作るのがとても難しかったけど、できたときの達成感がすごかった！
- ・新聞づくりができて、記者の気分を少し体験できた。
- ・これからたくさんの情報の中で生きていく上で、とても大切なことを学べ、自分の中でまとめるという経験ができた。

プログラムを終えての感想

【企業・団体等の感想など】

ニュースパークでは情報を見極めることの大切さと、そのために気を付けることを、取材・記事執筆・新聞製作体験を通して学んでいただいた。また記者の仕事を体験することで、新聞にもより関心を持ってもらえたのではないかな。

【学生コーディネーターの感想など】

振り返り会の司会をしながら、子どもたちが話しやすい雰囲気づくりや話題提供の難しさや大切さを感じた。イベントに携わって、子供たちの作業の進ちょく度の違いや急な予定の変更など、ものごとに柔軟に対応していくことの大切さを学んだ。今後に生かしていきたい。